

■今後の新型コロナウイルス感染症対応について■

《専門学校ESPエンタテインメント東京》

平素より当校の教育活動及び運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が世界的規模で猛威を振るう中、体調を崩されている方、経済的な課題を抱えておられる方、また日々不安を感じながらお過ごしの皆様には心からお見舞いを申し上げます。

政府による緊急事態宣言が発出された当初、当校では皆様の生命と健康を第一に考え、休校措置及び施設の閉鎖を実施いたしました。この措置により、スタジオレンタルなどの校内施設利用やイベントが中止になったことを受け、一部の在校生からご意見やご質問をお寄せいただきましたので、今後の対応につきまして、以下にご案内させていただきます。

1) 授業について

専修学校の専門課程では、2年間かけて1,700単位時間以上を履修することにより、専門士の称号が付与される制度となっています。当校でもこの制度に則って年間授業スケジュールを管理・運用しておりますが、2020年度につきましては、夏休み期間の短縮や土曜日・祝日の授業実施などにより、上記要件を満たす授業時間を確保しております。休校期間中の授業時間数は、今後在学期間全体を通して補えるスケジュールを組んでおります。

また、授業における感染防止対策につきましては、多人数で受講する授業ではオンライン授業や分散授業の実施及びその併用により、三密の環境にならないよう対策を講じております。なお、オンライン授業の実施が困難な実習授業につきましては、対面形式での授業を実施しながら、入室制限やパーテーションの設置、フェイスシールドの着用、機材の除菌徹底など、感染防止対策を行っております。

歌唱の授業につきましては、各々の学生にマイクグリル（マイクの網部分）を配布し、マイク本体の消毒も行うことで、マイクによる感染防止対策を施しております。さらに、発声を伴う授業につきましては、パーテーション設置による飛沫感染防止、定期的な部屋の換気など、保健所の指導に従い対策を講じております。

2) スタジオレンタルなどの施設利用について

3月から5月にかけて利用できない状況となり、学生の皆様にはご不便をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

現状、スタジオレンタルに関しましては、入室制限などの措置を取り、7月6日(月)より再開しております。また、音楽アーティスト科は9月より土曜日授業を実施するため、その振替として9月以降の日曜日にもスタジオレンタルを実施いたします。

その他の施設利用につきましても、授業と同様に全在学期間を通して実施していくものですので、今後も皆様のご要望にお応えできるよう適宜調整してまいります。

3) 学内イベントについて

当校では学内イベントを日頃の授業成果の実践的な発表の場として重要視してまいりました。しかし、2月下旬から始まった新型コロナウイルスの影響により、日本はもとより全世界でコンサートやイベントが中止・延期となっております。このような状況下で、当校としましては学内イベントを実施することができず、皆様の生命と健康を第一に考えた結果、前期に予定していた学内イベントのほとんどを中止いたしました。学生の皆様には誠に申し訳ない事態となりましたことをお詫び申し上げます。

今後につきましては、8月以降も緊急事態宣言などの発令がなく現状を維持できれば、秋以降に学内イベントの実施を予定しております。ただし、感染防止対策として、ライブやコンテンツは無観客による配信ライブの実施とさせていただきます。また、ライブ形式のオーディションにつきましては審査員のみ参加、または収録映像を各企業様へお送りし、学外で審査していただく形での実施を想定しております。なお、各ライブの映像などに関しましては、出演学生への映像データ配布も検討しております。

なお、今後安全が確保できると判断した場合には、感染防止に十分配慮した上で、観客を入れての学内イベント実施も検討しております。それまでは皆様の生命と健康を第一に考え、上記内容で実施していくことをご理解いただければと存じます。

4) 外部イベント研修について

音楽フェスなどへ運営スタッフとして参加する外部イベント研修は、当校が特に力を入れて取り組んでまいりましたが、世界的なイベント開催自粛の事態となっております。本来この外部イベント研修はイベンターやプロモーターといった外部企業様が制作したイベントに在校生が企業研修の形で参加する産学協働のプログラムとなっております。従いまして、単位取得を認定する実習とは異なり、正課外の活動として位置づけております。

研修への参加者も希望を募る形となっているため参加の有無によって学費や単位の取得に差が出ることはありません。なお、外部イベント参加者の交通費や宿泊費などにつきましても、基本的に外部企業様のご負担により運用されております。

今後開催される外部イベントなどがあつた場合には、学生やスタッフの生命と健康を第一に考え、当校として研修への参加可否を判断してまいります。外部イベントが開催されている場合でも、研修が実施されないこともございますが、学生の皆様におかれましてはご理解賜りますようお願い申し上げます。

5) 部活動について

休校期間中は活動を実施することができず、ご不便をおかけしましたことを大変心苦しく思っております。

当校での部活動の位置付けは、「学校の教育活動の一環として、教育課程と関連させた教育課程外の活動」としております。そのため、学生の「自主的」「自発的」な参加により行われ、学習意欲の向上や責任感・連帯感を育む活動として参加を推奨してまいりましたが、文部科学省の学校再開措置の指針の中で、現在では感染防止に十分留意しながら一部の部活動を再開しております。今後も学年・学科・コースの垣根を越え、同好の学生が自主的・自発的に集い、個人や集団としての目的や目標を持ち、切磋琢磨することを通じて、人間関係の大切さや組織を機能させることの重要性を学ぶことができる教育活動の場として、順次取り組んでまいります。引き続き皆様のご理解ご協力を賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

6) 就職・デビュー支援について

政府の新型コロナウイルス対策基本方針の発表を受け、休校期間中に開催を予定していた就職・デビュー関連のイベントを中止、もしくは延期いたしました。

就職支援につきましては、各企業様とご相談の上で、オンラインまたは学内での少人数対面型に切り替え随時開催する予定でおります。なお、現在求人募集を見合わせている企業様につきましては、説明会を実施できない場合もございますので、予めご了承ください。（企業説明会などの実施詳細は、決定次第メールや学内掲示にて告知いたします。）

デビュー支援につきましては、メールマガジンを用いたオーディション情報の配信やオンラインをベースとした非接触型の面談対応などを実施しております。また、例年7～8月に開催していた各プロダクション様をお招きした「プレゼンテーションイベント」は、学内会場での開催を避け、オンラインでの配信準備を進めております。

現在、学生支援課では感染防止のため、パーテーションや消毒液の設置、入室制限を設けて対応しておりますが、進路相談や履歴書・プロフィール用紙の添削につきましては電話やメールでの受付も行っております。また、土日を含めた休日の窓口開放やオンライン相談の窓口も増やして対応しております。

7) 付記

既に学生の皆様には各学科の担当者から通達をさせていただきましたが、以下の条件に当てはまる場合は登校せず、必ず学校へ連絡し、各学科の担当者の指示を仰いでください。

- ・体調がすぐれない場合（特に体温が 37.5 度以上あった場合）。
- ・ご家族や同居する方が新型コロナウイルスに感染した場合。
- ・ご自身に濃厚接触者の可能性がある場合。

また、学校へ連絡する以前に、PCR 検査などを受けた場合、保健所の指示に従い、その上で学校へも連絡してください。

当校では、以上の方針に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響長期化の下で、学生の皆様の生命と健康を第一に考えた上で、教育の機会を維持できるよう、教職員一同努めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

専門学校ESPエンタテインメント東京
学校長